

クローズアップ NGO・NPO

特定非営利活動法人

ABCジャパン

在日ブラジル人の自立と多文化共生を目指して

■ 設立の経緯

NPO法人ABCジャパンは、横浜市鶴見区在住のブラジル人が中心となって2000年に立ち上げた団体です。入管法改正以降に増加した日系ブラジル人の雇用・生活に関する問題解決のため、また、ブラジルと日本の文化交流を通じて相互理解を深め、日本人と対等な立場で話し合う場づくりをしたい、という思いから設立されました。日系人を単なる「外国人労働者」としてとらえるのではなく、その文化とコミュニティを活性化し、日本とブラジルの文化的・社会的つながりを強化したいと考えています。

■ 当事者による当事者のための ■ 互助団体

組織の大きな特徴は、定住外国人によって作られた団体であることです。理事長と副理事長はともに日系ブラジル人で、実際に外国人として日本に住んで直面した困難や問題を把握しているため、本当に必要な支援活動ができるのが強みです。また、日本で長く生活している経験から、何でも支援すればよいというわけではなく、ゆくゆくはその外国人が日本社会で自立して暮らしていけるような支援をするよう心がけています。

■ 活動の内容

当団体は、主に「多文化共生」「ブラジル人の自立」「子どもの教育保障」の3つを柱として、さまざまな活動をしています。

①多文化共生

区や自治会、学校などによる多文化共生活動への参加・協力を行っています。また、ブラジル人とそのほかの外国人、日本人と料理やサンバ、カポエイラを一緒に行うなどの活動を通じてブラジル文化を紹介し、お互いの交流を図っています。

「全国在日ブラジル人ネットワーク（NNBJ）」の事務局として、日本国内のブラジル人コミュニティ間の連携強化に力を入れ、ブラジル大使館・領事館とも連携し、さまざまな活動を実施しています。



ブラジル料理教室で多文化交流

②ブラジル人の自立

母語による相談対応や情報提供、就労のための講習会、生活オリエンテーションなどを実施しています。在留資格や交通ルールなどのオリエンテーションは改正のタイミングで行い、健康診断のすすめやエイズに関する情報提供なども行っています。

また、文化庁の「『生活者としての外国人』のための日本語教育事業」として、日本語の理解が不十分な外国につながる子どもを持つお母さんや若者などを対象に生活に役立つ日本語教室を開講しています。

③子どもの教育保障

ここ数年特に力を入れている分野です。鶴見は外国人登録者が多い区ですが、なかでも日本語ができない子どもや、外国につながる子どものように、支援が必要な子どもは横浜市全体の1/4以上という多さです。ABCジャパンでは、こうした子どもたちを対象に幅広く教育支援を行っています。

2009年からは文部科学省の「虹の架け橋教室」事業を受託し、不登校・不就学の子どもや、未就学児、学齢超過の子どもへの支援に重点を置いています。



高校進学を目指す子どもたち対象の日本語クラス

最近とても増えているのが、学齢超過の子どもです。母国で中学校を卒業し、15歳を超えているため日本の中学校に入れず、学ぶ場のない子どもたちの高校進学支援を行っています。日本語と教科の指導、進学相談への対応、学校見学や説明会への同行などを行い、高校合格を目指します。

学校内での支援としては、外国につながるのがある子どもたちが多数在籍する地域の小学校で毎週放課後教室を開いています。家庭学習が難しい子どもたちが自ら学習する習慣をつけられるようサポートしています。

また、多言語で保護者からの相談に対応してい

ます。母語で話せる安心感から、不登校やいじめ、勉強の遅れ、部活や進学、学費などさまざまな相談が寄せられます。最近は学校からの相談も増えています。保護者への情報提供や意識啓発のため、小学校就学前ガイダンスや高校・大学進学ガイダンスなども実施しています。

自治体との協働

2012年度に、内閣府の「神奈川県新しい公共の場づくりのためのモデル事業」として、鶴見区役所とともに「外国につながる子ども・家族を地域で支える教育ネットワーク構築事業」を実施し、自治体や学校、ほかの団体などと連携し、支援体制を強化しました。

今年度は鶴見区の「鶴見区青少年の居場所作りの活動補助金」を受け、外国につながる子を対象にした居場所を運営しています。

新たな取り組み

入管法改正から約25年、日系ブラジル人社会も高齢化問題が深刻です。群馬県大泉町に在日ブラジル人の障害者や高齢者のデイサービスなどを目的とする「ブラジル文化福祉センター」が設立され、ABCジャパンも協力団体としてこうした課題に取り組もうとしています。

さらに今年度は、在米ブラジル人グループと協同で「ブラジルビジネスグループ日本支部(BBG)」を立ち上げ、ブラジル・日本・アメリカ・アジアのビジネスの活性化を目指して活動を始めています。

今後について

ABCジャパンは、今後も、日本社会で生活していく外国人がきちんと自立できるようなサポートのあり方を考え、実行していきたいと思っています。そして、私たちと一緒に将来の社会を担っていく、外国につながる子どもたちが安心して学べる環境を整え、彼らが十分に能力を発揮し、未来に夢を持って生きていくことができるような社会を築くために活動していきます。